

2007年11月7日
2007-182

**高性能・高信頼ハイエンドモデル
産業用コンピュータ「HF-W7500 モデル 20」を販売開始**



「HF-W7500 モデル 20」

日立製作所 情報・通信グループ(グループ長&CEO：篠本 学/以下、日立)は、このたび、日立の産業用コンピュータ「HF-W7500 シリーズ」に、インテル®Core™ 2 Duo プロセッサー T7400 (2.16GHz)を採用して性能向上を実現したほか、高機能 RAS(*1)プロセッサーを搭載し保守性を向上させ高い信頼性を確保したハイエンドモデル「HF-W7500 モデル 20」をラインアップに加え、11月8日から販売を開始します。

産業用コンピュータは、24時間連続運転と約10年の長期使用を前提とした、高い信頼性と長期安定供給が要求される製品です。現在、半導体・液晶をはじめとする各種製造装置や検査装置に加え、交通、計装、通信、放送など多岐にわたる分野でシステムや装置の監視・制御等に利用されています。特に製造装置の一部として組み込まれて使用される場合が増えており、モニターレスでのコンピュータ本体の状態監視など保守性の高い製品が求められています。

今回販売を開始する「HF-W7500 モデル 20」では、インテル®Core™ 2 Duo プロセッサー T7400 を採用し、大幅な性能向上を図りました。また、半導体など各種製造装置などへの組み込みといった産業用コンピュータの使用環境を想定し、高機能 RAS プロセッサーを搭載して保守性を向上させたほか、ハードウェア異常や RAS 異常などの稼動状態を表示する状態表示デジタル LED(*2)を筐体の前面に装備しました。これにより、保守用に外付けディスプレイを用いることなく、コンピュータ本体を装置に実装したままで稼動状態の把握が可能です。また、ハードディスクは本体カバーを取り外すことなく前面から交換可能な構造にしました。さらに、筐体内部の温度変化を監視や記録する温度トレンドロギング機能を搭載し、設置環境の把握や改善を行えるほか、障害予防保全にも活用することができます。

*1)RAS(Reliability, Availability, Serviceability):信頼性の尺度としてよく用いられる信頼度、保守性、可用性を列挙したものの。RAS 異常とは、OS 動作停止や温度上昇、ファン停止など、RAS プロセッサーにより監視され検出された異常のこと。

*2)LED(Light Emitting Diode):電流を流すと発光する半導体素子の一種。

現在、OS は Microsoft® Windows® XP Professional および Microsoft® Windows Server® 2003 に対応しており、今後 Linux についてもサポートする予定です。

なお、「HF-W7500 モデル 20」は、11月13日から16日まで東京ビッグサイトで開催される「システムコントロールフェア 2007」にて、12月5日から7日まで幕張メッセで開催される「セミコン・ジャパン 2007」にて展示する予定です。

■ 新製品の特徴

1. 高い信頼性の確保

(1) RAS 機能の充実

- ・筐体前面に起動時のハードウェア故障や RAS 異常を知らせる状態表示デジタル LED を装備
- ・簡易ハードウェア自己診断プログラムを BIOS(*3)に内蔵し、主要部品の障害一次切り分けが可能
- ・リセットボタンを押した時点のメインメモリー内容を HDD に保存するメモリーダンプ機能の標準搭載
- ・ハードウェア異常検出時のアラーム表示機能（画面ポップアップ）
- ・筐体内部温度トレンドロギング機能
- ・HDD 交換周期お知らせ機能

(2) 高信頼化設計による安定稼働

- ・24時間の連続運転や約10年間の長期使用を想定した高信頼設計
- ・コネクタやコンデンサ等の部品レベルまで厳しい検査による高信頼獲得
- ・温度や電圧マージン試験などの実施により、安定した稼働を確保

2. システム処理性能の向上

- ・インテル®Core™ 2 Duo プロセッサ T7400 (2.16GHz)を採用し、処理性能を向上

3. 長期安定供給と充実した保守サービスを提供

- ・販売開始後3年間にわたる製品の安定供給
- ・保守サービスとして、センドバック保守からオンサイト保守までをメニュー化し、納入後最長10年間の保守契約が可能

4. 高い拡張性を確保

- ・ショートサイズからロングサイズ(*4)まで多種多様の I/O ボードが拡張可能な PCI スロットを5スロット、PCI-X スロットを1スロット装備
- ・汎用5型ベイを搭載しており市販のデバイスも実装可能

5. 海外安全規格に対応

- ・UL/CSA/CE マーク/CCC など(*5)の海外安全規格に準拠
- ・RoHS 指令(*6)にも対応

*3)BIOS(Basic Input Output System):コンピュータを形成するプロセッサやメモリ、HDDなどのハードウェアを制御するためのプログラムのこと。

*4)ショートサイズ×1スロット、ロングサイズ×4スロット。なお汎用5型ベイ実装時は変更となります。

*5)UL/CSA/CE マーク/CCC: 海外の安全に関する規格 [UL(米国)、CSA(カナダ)、CE マーク(ヨーロッパ)、CCC(中国)]。

*6)RoHS(Restriction of Hazardous Substances) 指令:電気機器などにおける特定有害物質の使用制限に関する欧州連合(EU)による指令。2006年7月に施行された。

■ 新製品の仕様、価格および出荷時期

項目	HF-W7500 モデル 20	
型式	HJ-7520-6EWJ	HJ-7520-6ESJ
基本構成	インテル®Core™ 2 Duo プロセッサ T7400 (2.16GHz) メインメモリ(オプション選定)最大 4GB[ECC(*7)付き] A モデル(*8)(HDD:160GB/台、最大 2 台実装可能) D モデル(*9)(ホットスワップ、160GB ミラー) PCI × 5、PCI-X (66MHz,64bit) × 1 DVI-I 29 ピン × 2 RS-232C × 1、USB × 4(前面 2ch/背面 2ch)、LAN × 1、RAS プロセッサ、RAS ソフト	
標準付属品	キーボード、マウス、電源ケーブル(*10)	
プレインストール OS	Windows® XP Professional 日本語版	Windows Server® 2003 日本語版
想定使用期間	24 時間連続運転 10 年間(*11)	
標準価格	オープン価格	
出荷開始予定	A モデル:2008 年 1 月 31 日 D モデル:2007 年 12 月 27 日	

*7)ECC(Error Correcting Code):データのビット誤りを検出・訂正するためのコード

*8)A モデル:シングルディスクモデル

*9)D モデル:RAID1 ホットスワップモデル

*10)ディスプレイは別売り

*11)HDD、DVD など有寿命品の交換は必要

■ 「HF-W シリーズ」について

<http://www.hitachi.co.jp/hfw/>

■ 「システムコントロールフェア 2007」について

<http://scf.jp/>

■ 「セミコン・ジャパン 2007」について

<http://semiconjapan.semi.org/>

■ 他社商標注記

- ・Microsoft、Windows、Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・インテル、インテル Core は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。
- ・Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標もしくは商標です。
- ・その他、記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社日立製作所 情報・通信グループ

情報制御システム事業部 情報制御ソリューション本部

情報制御機器部 プロダクトマーケティンググループ【担当：柳澤】

〒108-6113 東京都港区港南二丁目15番2号(品川インターシティ B 棟)

TEL：03-5495-7120(ダイヤルイン)

■ 報道機関お問い合わせ先

株式会社日立製作所 情報・通信グループ 広報部【担当：藤井】

〒140-8572 東京都品川区南大井六丁目27番18号 日立大森第二別館

TEL：03-5471-8900(ダイヤルイン)

E-Mail：koho@itg.hitachi.co.jp

以上

＜HF-W7500 モデル 20 の仕様＞

項目	A モデル (シングルディスクモデル)		D モデル (ミラーディスクモデル)
プレインストール OS(*1)	Windows®XP Professional 日本語版/ Windows Server® 2003 R2 日本語版		
プロセッサ	インテル®Core™ 2 Duo プロセッサ T7400 (2.16GHz)		
キャッシュメモリ(2次)	4MB		
メインメモリ(ECC 付き)	オプション選定(最大 4GB)		
表示解像度(表示色)	最大解像度 1,280×1,024(約 1,670 万色)		
ファイル装置	FDD	3.5 型 2 モード標準実装	
	DVD	CD-ROM/DVD-ROM/DVD-RAM	
	HDD	オプション選定 (1 台 160GB 最大 2 台実装可能)	オプション選定 (ホットスワップ 160GB ミラー)
拡張バス	PCI	ショートサイズ×1、ロングサイズ×4 (5 型ベイ実装時:ショートサイズ×3、ロングサイズ×2)	
	PCI-X	(66MHz, 64Bit)ショートサイズ×1	
標準入出力 インターフェース	ディスプレイ	DVI-I 29 ピン×2	
	キーボード	PS/2	
	マウス	PS/2	
	シリアルポート	1ch(RS-232C, D-sub 9 ピン) オプションで 1ch 増設可	
	USB ポート	4 ポート(前面 2ch、後面 2ch、USB2.0/1.1)	
	LAN ポート	1 ポート(1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T 自動切り替え、 RJ45、Wake on LAN™対応)	
RAS 機能	ファン停止、温度異常、ウォッチドッグタイマ、電源断、GPU ストップ、 リモートパワーオン/リセット/シャットダウン、SMART、状態表示デジタル LED、 簡易ハードウェア自己診断機能、温度トレンドロギング機能、 HDD 交換周期お知らせ機能		
外形寸法(W×D×H)	420×450×176mm (ゴム足、19 型ラック取付金具は含まず)		
質量	15 kg	16 kg	
定格消費電力	450 VA	450 VA	
省エネ法に 基づく表示 (2007 年度 規定)	区分	i	i
	エネルギー 消費効率 (*2)	0.0026	0.0029
電源	電圧	AC100-240V±10%	
	周波数	50/60Hz±3Hz	
EMI	VCCI classA, FCC classA 準拠 (*3)		
安全規格	UL/CSA/CE/CCC 準拠 (*3)		
標準付属品	キーボード、マウス、電源ケーブル		
オプション品	メインメモリ、HDD、LAN アダプタ、ほか		

*1) 英語版モデル、Linux モデルも用意しています。詳細はお問い合わせください。

*2) エネルギー消費効率とは省エネ法(エネルギーの使用と合理化に関する法律)で定める測定方法により測定された消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。

*3) 各規格のサポート時期については、担当営業にお問い合わせください。

＜他社商標注記＞

- ・Microsoft、Windows、Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・インテル、インテル Core は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。
- ・Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標もしくは商標です。
- ・その他、記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
